

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	A1(6人)	教科等名	数学
年間授業時数	33	使用教室	3-4教室			使用教科書	くらしに役立つ数学(東洋館出版)
曜日・校時 担当教員	水曜日	2時間目(9:40~10:30)	MT	吉田 祥子	ST	新村 和歌子・鈴木 時	
			MT		ST		

ね
ら
い

- (1) お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。
- (2) 基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身に付ける。
- (3) 集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。

学期	単元名	指導月	指導時数	主な学習	ねらい	指導の工夫
1 学期	オリエンテーション	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 年間の指導内容の説明 暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で学習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間の授業の予定や内容を把握する。 昨年度までの学習の理解度を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 様々な教材を使って、アセスメントをとる。
	時刻を知ろう	5 6	7	<ul style="list-style-type: none"> 時刻、時間の計算、時刻表、テレビ欄 	<ul style="list-style-type: none"> 時計を読むことができる。 日常生活の時刻が分かる。 時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。
	簡単なゲーム	7	2	<ul style="list-style-type: none"> トランプゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> トランプゲームを通して、ルールを理解し、数を数えたり、合計を求めたりする。また順位をつけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味関心のもてるゲームを題材とする。
2 学期	金銭	9 10	6	<ul style="list-style-type: none"> 買い物学習 簡単なお小遣い帳 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな金種を使って、お金を支払うことができる。 卒業後に向けてお小遣い帳をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> 実際のお金を使用する。 補助シートを使って、硬貨を数える支援をする。
	表、グラフ	11	4	<ul style="list-style-type: none"> 定規を使って、表やグラフを描く。 	<ul style="list-style-type: none"> 表やグラフを見て、考えたり、読み取ったりする。 表からグラフを描くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に活用するものを題材にする。 見本を示して、分かりやすくする。
	図形、面積	12	3	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな図形を構成する要素や図形間の関係を考察したり、面積を求めたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。
3 学期	家計簿をつけよう	1 2	7	<ul style="list-style-type: none"> 生活費、家計簿 	<ul style="list-style-type: none"> 生活で使うお金を考え、収支計算ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活で使う品物を考えて、電卓を使って計算をする。
	まとめ	3	2	<ul style="list-style-type: none"> 1年間のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 1年間で学習したことを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	A2(6人)	教科等名	数学
年間授業時数	33	使用教室	3-5教室	使用教科書			なし
曜日・校時 担当教員	水曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	菅原 郁洋	ST	山崎 敏子	
			MT		ST		
ね ら い	(1) お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。						
	(2) 基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身につける。						
	(3) 集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	指導の工夫	
1 学 期	オリエンテーション	4	2	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で計算する。	・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。	・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。	
	時刻を知ろう	5	5	・時刻、時間、○分前、○分後、時刻表、テレビ欄	・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻がわかる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。	・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。	
	簡単なゲーム	6 ・ 7	4	・すごろくゲーム	・サイコロの目を数えて、駒を動かすことができる。 ・マス目を正しく読める。	・興味関心のもてる項目を作る。	
2 学 期	金銭	9 ・ 10	5	・買い物学習 ・簡単なお小遣い帳	・いろいろな金種を使ってお金を払うことができる。 ・修学旅行に向けてお小遣い帳をつける。	・実際のお金を使用する。 ・補助シートを使って、硬貨を数える支援をする。	
	いろいろな長さを測ろう	10 ・ 11	4	・定規の使い方	・定規の計測の仕方を理解し、長さをcm、mm単位で表すことができる。	・始点、終点を意識できるように、補助する。	
	図形、面積	11 ・ 12	4	・平面図形	・三角形や四角形を構成する要素や図形間の関係を考察したり、面積を求めたりする。	・方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。	
3 学 期	合計やお釣りを求めよう	1 ・ 2	7	・合計金額、お釣りの、生活費	・商品の金額を見て、合計金額やお釣りを求めることができる。	・電卓の扱い方を一つずつ説明し、反復練習をする。 ・写真カードを使用する。	
	まとめ	3	2	・1年間のまとめ	・1年間で学習したことを確認する。	・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	B1(7人)	教科等名	数学
年間授業時数	59	使用教室	3年2組			使用教科書	くらしに役立つ数学 (東洋館出版)
曜日・校時 担当教員	火曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	山本裕史	ST		
	水曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	山本裕史	ST		
ねらい	(1) 生活に活かせる加減乗除の計算技術を反復して身に付ける。						
	(2) 日常生活で活かせる、金銭、時刻・時間、量について理解できる。						
	(3) 様々な図形について特徴を理解し分別できる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1学期	四則計算 数量の比較	4	通年	・暗算 ・筆算 ・グラフ	・数量の処理の仕方を理解し、なれる。 ・折れ線グラフを作成でき、数値の比較ができる。	・できた数をグラフにし、意欲につなげる。 ・毎回のグラフに点数も記入し比較しやすくする。	
			5	・オリエンテーション	・年間で学習する内容の見通しをもつ。	・学期ごとに学習する項目を整理して理解しやすくする。	
	時刻、時間	5	7	・時刻表を読み取る。 ・前後の時間計算	・時刻を正しく読める。 ・時間の計算の仕方を理解する。	・具体的に時計の針を動かし、理解しやすくする。 ・生活の中での利用に結び付け、イメージしやすくする。	
	概数	6	4	・数の切り上げ	・それぞれの位での切り上げができる。	・年齢や人数といった身近なデータを用意し、イメージしやすくする。	
	金銭	7	4	・支払い、お釣りの計算	・数値で示したちよほどの金額が支払える。 ・概数を使用した支払いで、お釣りの計算ができる。	・模擬硬貨を使用し、イメージしやすくする。 ・数字が大きくなった時は計算機を使用する。	
2学期	平面図形	9	7	・平面図形の名前と特徴	・図形の名称、特徴を理解できる。	・作図を通して理解する。	
	空間図形	10	3	・立体を積む、並べる	・空間に立体がいくつあるか数えられる。	・円柱やブロックの具体物を使用する。	
		11	8	・立体図形の展開図	・立体図形の展開図を作図できる。	・作成された展開図を組み立て、立体からの展開図をイメージしやすくする。	
数量の変化	12	7	・グラフの種類と特徴	・グラフの種類と特徴を理解できる。	・グラフを作成することで理解につなげる。		
3学期	長さ	1	5	・計測、計算	・計測した長さについて数値で表し、加減法で計算できる。	・メジャーを使用し、視覚的に理解しやすくする。	
	文章問題	2	5	・文章問題での立式	・文章を読んで簡単な四則計算の式を立てられる。	・四則計算のどれになるかを考えることに重きを置くため、立式のみ行う。計算は計算機を使用する。	
	まとめ	3	4	・時刻、時間 ・金銭 ・図形	・1年間行った内容を振り返り、再度理解できる。	・前回行った内容と同じ展開で振り返る。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	B2(7人)	教科等名	数学
年間授業時数	58	使用教室	3-1教室			使用教科書	くらしに役立つ数学 (東洋館出版)
曜日・校時 担当教員	火曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	鈴木 蒔	ST		
	木曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	鈴木 蒔	ST		

- ねらい
- 生活に活かせる加減乗除の計算技術を反復して身に付ける。
 - 日常生活で活かせる、金銭、時刻・時間、量について理解できる。
 - 様々な図形について特徴を理解し分別できる。

学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて
1学期	四則計算 数量の比較	4	通年	・暗算 ・筆算 ・グラフ	・数量の処理の仕方を理解し、なれる。 ・折れ線グラフを作成でき、数値の比較ができる。	・できた数をグラフにし、意欲につながる。 ・毎回のグラフに点数も記入し比較しやすくする。
			1	・オリエンテーション	・年間で学習する内容の見通しをもつ。	・学期ごとに学習する項目を整理して理解しやすくする。
	時刻、時間	4 ・ 5	7	・時刻表を読み取る。 ・前後の時間計算	・時刻を正しく読める。 ・時間の計算の仕方を理解する。	・具体的に時計の針を動かし、理解しやすくする。 ・生活の中での利用に結び付け、イメージしやすくする。
	概数	5 ・ 6	4	・数の切り上げ	・それぞれの位での切り上げができる。	・年齢や人数といった身近なデータを用意し、イメージしやすくする。
2学期	金銭	7	6	・支払い、お釣りの計算	・数値で示したちよほどの金額が支払える。 ・概数を使用した支払いで、お釣りの計算ができる。	・模擬硬貨を使用し、イメージしやすくする。 ・数字が大きくなった時は計算機を使用する。
	平面図形	9	8	・平面図形の名前と特徴	・図形の名称、特徴を理解できる。	・作図を通して理解する。
	数量の変化	12	7	・グラフの種類と特徴	・グラフの種類と特徴を理解できる。	・グラフを作成することで理解につながる。
11						
3学期	長さ	1	5	・計測、計算	・計測した長さについて数値で表し、加減法で計算できる。	・メジャーを使用し、視覚的に理解しやすくする。
	文章問題	2	4	・文章問題での立式	・文章を読んで簡単な四則計算の式を立てられる。	・四則計算のどれになるかを考えることに重きを置くため、立式のみ行う。計算は計算機を使用する。
	まとめ	3	5	・時刻、時間 ・金銭 ・図形	・1年間行った内容を振り返り、再度理解できる。	・前回行った内容と同じ展開で振り返る。

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	重度・重複(2人)	教科等名	数学
年間授業時数	61	使用教室	3-3教室	使用教科書			なし
曜日・校時 担当教員	火曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	藤田 裕一	ST		
	水曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	藤田 裕一	ST		
ねらい	(1)	形(円、三角、四角)、大きさ(大中小)、長さ(長短)の違いに気付き、弁別できるようになる。					
	(2)	図形を上位概念(三角形など)や下位概念(正三角形、二等辺三角形など)の違いを理解し、分類できるようになる。					
	(3)	1対1対応や数字、数詞と具体物の一致ができるようになる(1~5、1~10)。数量の違いを理解する。					
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	オリエンテーション 弁別学習 1対1対応と基礎形を知ろう	4	5	・基本的な色(2色)の弁別 ・基本的な形(円、三角、四角)の弁別	・2色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。	・間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。	
	弁別学習 1対1対応と基礎形を知ろう	5	8	・基本的な色(2色)の弁別 ・基本的な形(円、三角、四角)の弁別	・2色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。	・間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。	
	弁別学習 1対1対応と応用パズルをしよう	6	4	・基本的な色(3色)の弁別 ・基本的な形(円、三角、四角)の弁別	・2色から3色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。	・間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。	
	弁別学習 1対1対応と応用パズルをしよう	7	4	・基本的な色(3色)の弁別 ・基本的な形(円、三角、四角)の弁別	・2色から3色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 ・円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。	・間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 ・はめやすい型から行う。	
2 学期	数唱と数字 具体物と数字の一致 簡単なゲーム	9	8	・1から5まで	・数字の書いてあるタイルを1から5まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から5まで数唱する。	・最初は、教員が数唱しながら模範を示す。 ・最初の数だけ言うなど段階的に確実に学習を進める。	
	数唱と数字 具体物と数字の一致 簡単なゲーム	10	3	・1から5まで	・数字の書いてあるタイルを1から5まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から5まで数唱する。	・具体物を操作することで、理解しやすくする。	
	数唱と数字 具体物と数字の一致 金銭	11	8	・1から10まで ・硬貨の弁別	・数字の書いてあるタイルを1から10まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から10まで数唱する。	・視覚的に示し、多角的に理解できるようにする。	
	数唱と数字 具体物と数字の一致 買い物学習	12	7	・1から10まで ・硬貨の弁別	・数字の書いてあるタイルを1から10まで板に並べる。 ・数字を指さしながら1から10まで数唱する。	・視覚的に示し、多角的に理解できるようにする。	
3 学期	具体物と数字の一致 数量 重さの計測	1	5	・1から10まで ・多い、少ない ・長い、短い	・数字のないタイルを横に並べ、数唱し数える。 ・タイルの個数と同じ数字を、数字タイルから選ぶ。 ・重さの比較をする。	・始めに数えたタイルのトレイを反利き手側に置き、常に比較できるようにしておく。	
	具体物と数字の一致 数量 長さの計測	2	5	・1から10まで ・多い、少ない ・長い、短い	・2つのトレイに1から5の数の違うタイルを入れる。 ・タイルの個数を数える。 ・長さの比較をする。	・始めに数えたタイルのトレイを反利き手側に置き、常に比較できるようにしておく。	
	1年間のまとめ	3	4	・今までの学習の振り返り	・1年間の確認を行い、再度振り返る。	・前回行った展開を同様に考える。	